



# 千葉市オープンボッチャ大会



## 活動内容

この大会は、老若男女、障がいのあるなしに関わらず全ての人が一緒に競い合える大会であり、本学は第1回大会から協力団体として、単なる運営ボランティアではなく、事前に審判講習を受講し学生審判員として参加している。

【2024年度実績】2024年12月21日（土）第5回千葉市オープンボッチャ大会

【2025年度実績】2026年 1月10日（土）第6回千葉市オープンボッチャ大会

千葉ポートアリーナを会場に開催された「第6回千葉市オープンボッチャ大会」に千葉キャンパスパラスポーツサポート部の学生23名が、千葉県ボッチャ協会、パラスポーツ指導員と連携して学生審判として活動した。今大会には、競技部門のエキスパートクラスに32チーム、ミドルクラスに32チーム、レク部門に35チームが参加した。

パラスポーツサポート部の顧問で大会実行委員でもある健康医療スポーツ学部医療スポーツ学科の馬場宏輝教授（体育・スポーツ経営学）は「普段はレクリエーションとしてボッチャを楽しんでいるので正式なルールで審判をする機会は貴重な経験となった。また投球や戦術のレベルの高さにも驚いていた。共生社会や多様性の理解と共にこれから活動に活かしてほしいと思う。」と述べている。

## 事業連携先

千葉市

関連リンク: <https://>